



子どもたちに伝えたい、思いやりのある暮らし

エシカル消費



〔発行〕

京都府消費生活安全センター

〒601-8047

京都府京都市南区東九条下殿田町 70 京都テルサ西館 2 階

TEL : 075-671-0030 FAX : 075-671-0016

2018 年 2 月発行

今、世界各地で、
さまざまな環境問題や
社会問題が発生しています。
問題解決のために
私たちができること —— 。

お買い物で世界をより良くする
「エシカル消費」をご紹介します。

CONTENTS

- 01 エシカル消費をご存知ですか？
- 02 なぜ今、エシカル消費？
- 03 お買い物のときの意識や行動の現状は？
- 04 私たちの消費が世界を変える
- 05 エシカル消費のヒント
- 06 京都府の取組
- 07 エシカル消費につながるさまざまな取組
- 08 認証ラベルやマークも参考に

Q. エシカル消費をご存知ですか？



「エシカル(ethical)」とは、「倫理的・道徳的」という意味です。

「エシカル消費」とは、人や社会、環境、地域に配慮したものをサービスを選んで消費することで、安心・安全や品質、価格に次いで商品選択の「第4の尺度」とも言われています。

人や社会に配慮した消費

フェアトレード商品の購入

発展途上国の生産者・労働者の支援につながります

福祉作業所などで作られた商品の購入

障がいのある人たちの支援につながります

寄付付き商品の購入

福祉活動の支援など、様々な社会貢献につながります

? **フェアトレード** 発展途上国で作られた作物や製品を、適正な価格で継続的に取引することによって、発展途上国の生産者や労働者の生活改善と自立を目指す貿易の仕組みのこと

地域に配慮した消費

地産地消(地元で生産されたものを地元で消費)

地域の生産者の収入や地域活性化につながります
輸送距離が減り、CO₂の排出も少なくなるなど、環境への負荷も減ります

地元のお店や商店街で買い物をする

商店街の復興など地域の活性化につながります

被災地産品の購入

被災地の復興を応援できます

伝統を大切にしたい商品の購入

伝統を未来に受け継ぐことができます

? **スローフード** 伝統的な食材や料理方法を守り、質のよい食品やそれを提供する小生産者を守り、消費者に味の教育を進めること

環境に配慮した消費

エコ商品やリサイクル商品などの購入

環境への負荷を減らすことができます

資源保護の認証がある商品の購入

資源保護につながります

ゴミを減らす

環境への負荷を減らすことができます

再生可能エネルギーの利用

地球温暖化の防止につながります

※太陽光、太陽熱、水力、風力、バイオマス、地熱など

? **グリーン購入** 必要性をよく考え、環境への負荷ができるだけ少ないものを選んで購入すること

動物福祉に配慮した消費 (アニマルウェルフェア)

人間が動物に対して与える痛みやストレスを最小限に抑えることにつながります

Q. なぜ今、エシカル消費？



私たちがお買い物で手に入れるものは、どこかで誰かが作り、運んできてくれたものです。

かつては、身近なところで生産や廃棄が行われていましたが、

今では、世界中から商品やサービスを手に入れることができるようになり、

それがどこで、どのように作られたものか、そして、どのように廃棄・処分されるのかを知らずに

お買い物をすることが増えました。しかし、普段意識しない商品やサービスの向こう側では、

人や社会や環境に負担を与える生産や廃棄が行われていることがあります。

私たちのお買い物が、食品ロスの問題や地球温暖化などの環境問題、

途上国の貧困や児童労働などの社会的課題と、深く関わっているのです。

私たちの暮らしが、人や社会・環境・地域にどのような影響を与えているかを理解することが大切です。

食品ロス



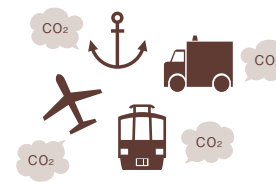
まだ食べられるのに捨てられる食べ物のことです。日本では、世界の食料援助量の年間約320万トン大きく上回る、年間600万トン以上が発生し、そのうち、約300万トンが家庭から捨てられています。例えば、必要な分だけ買うなど、使い切る工夫をすることで、食品ロスを削減することができます。

地球温暖化



地球温暖化の進行に伴い、世界各地で大型の台風や集中豪雨、熱波、干ばつなど、異常気象による大規模な災害が発生しています。かけがえのない地球を未来に引き継いでいくために、省エネルギーの取組や太陽光発電等の再生可能エネルギーの利用など、身近なことやできることから地球温暖化防止の取組を進めていくことが大切です。

フードマイレージ



食べ物が運ばれてくる距離のことです。日本は、多くの食材を輸入に頼っているため、輸入に伴うCO₂排出量が大変多くなっています。例えば、国産の食材を選ぶことで、CO₂排出量を減らすことができます。最近では、原材料調達から廃棄・リサイクルの全体で排出される温室効果ガス排出量を表示する「カーボンフットプリント」の取組も進められています。

発展途上国の貧困や児童労働



児童労働により生産された、コーヒーや紅茶、カカオ、コットン、また、発展途上国で劣悪な環境のもと低賃金の労働により縫製された衣服などは、私たちの身の回りにもあります。フェアトレード商品など、作る人を大切にしたい商品を買うことなどで、社会の仕組みを変えていくことができます。

お買い物ときの意識や行動の現状は？

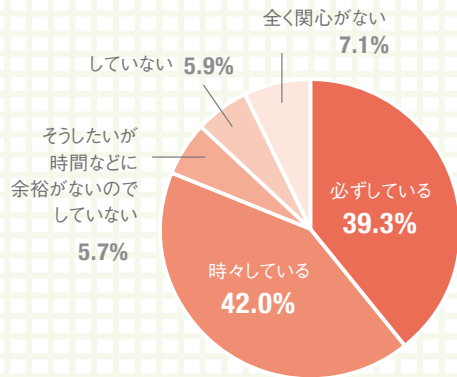
※京都府調べ(平成28年2月実施)

普段の行動は？

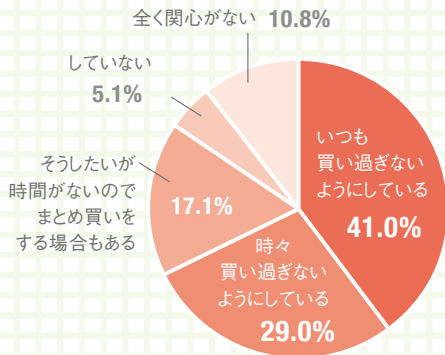
「マイバッグの持参」や「食品の買い過ぎ防止」は7~8割の人が実行

身近な取組は既に実践している人が多いね

マイバッグの持参



食品の買い過ぎ防止

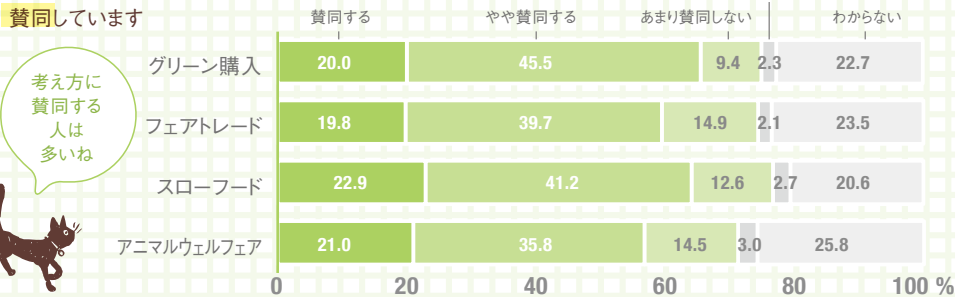


エシカル消費

どう思う？

グリーン購入、フェアトレード、スローフード、アニマルウェルフェアに対する考え方

約6割の人がエシカル消費に賛同しています

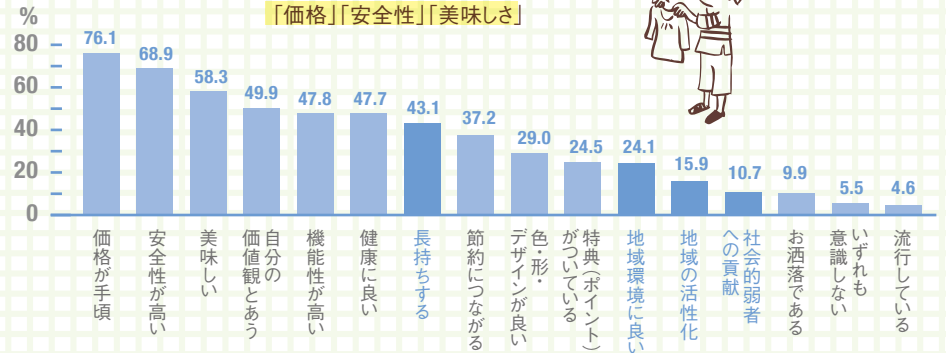


考え方に賛同する人は多いね

お買い物ときに意識すること

お買い物ときによく意識するのは、

「価格」「安全性」「美味しさ」

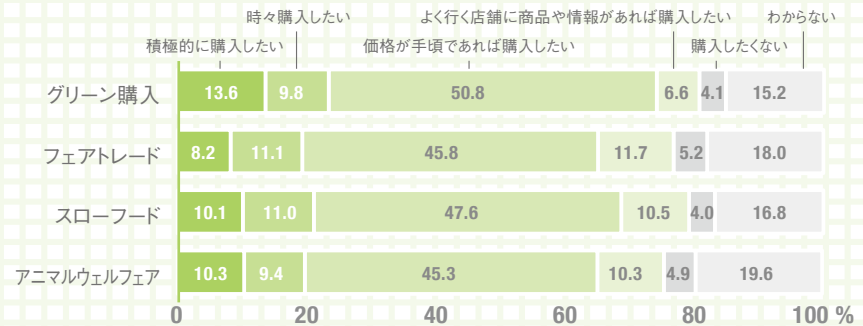


お買い物ときにエシカル消費を意識する人はまだ少ないね

実践する？ エシカル消費

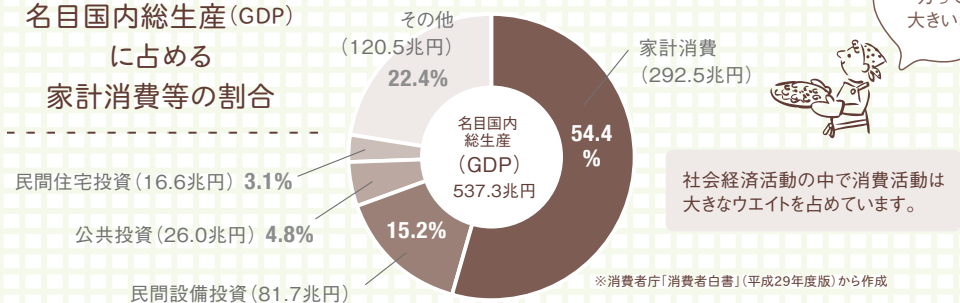
グリーン購入、フェアトレード、スローフード、アニマルウェルフェアに配慮した商品に対する購入意欲

約5割の人が価格等条件があれば購入したいと回答



広まっていく可能性はあるね

名目国内総生産(GDP)に占める家計消費等の割合



消費者の力って大きいね

社会経済活動の中で消費活動は大きなウエイトを占めています。

※消費者庁「消費者白書」(平成29年度版)から作成

A.

私たちの消費が 世界を変える

お買い物をするとき、人や社会・環境に優しいものを選べば、
企業は、人や社会・環境に優しい商品やサービスの提供を拡大します。
地元のもの、被災地のものを選べば、
地域活性化や被災地復興の応援をすることもできます。

私たち一人ひとりが、
人や社会・環境のことを考えて
思いやりのあるお買い物をすれば、
小さな力の集まりが大きな力となって、
世界の未来は変わります。



買い物は投票だ!



エシカル消費は、消費することで
世界をより良くするしくみです。

エシカル消費



エシカル消費は、何をかうのが正解、
というものではありません。
何も考えずに大量にお買い物をしたり、
簡単に捨ててしまったりせずに、
そのことがどのような影響を与えるのかを、
一度考えてから行動することが大切です。
また、私たち一人ひとりのライフスタイルに合わせて、
無理のないところから始めることで、長続きます。
生活の場面ごとに、いくつか実践例をご紹介します。
私たちにできるエシカル消費、
子どもたちに伝えたい
思いやりのある暮らしについて、
考えてみませんか？



普段のお買い物

お財布にも優しいね



資源保護

- エコ商品やリサイクル商品を買う
- 資源保護の認証がある商品を買う
- エコバッグを持っていく
- 必要なものを、必要な量だけ買う

体にも優しいね

- 旬の野菜・果物を買う
- 産地の近い商品を買う



CO₂削減

輸送の燃料が少なくてすめば、CO₂削減につながるね

優しい心も育つね!



暮らしを応援

- 障がいのある人たちがつくる商品を買う
- 被災地の商品を買う
- フェアトレード商品を買う
- 寄付付き商品を買う

地域の生産者の応援にもなるよ



地域活性化

- 地産地消
- 地元のお店や商店街でお買い物をする

エコバッグでゴミを削減すれば焼却によるCO₂削減につながるよ



日々の暮らし

まだまだ使えるおもちゃもフリーマーケットで誰かの役に立つことも?!



資源保護

- エコな行動
- ごみを分別する
- 再生可能エネルギーを選択する
- ものが壊れたときに、すぐに捨てずに修理をする
- まだ使える不用品をフリーマーケットに出す
- 道具の手入れ、ものを大切にする
- 生ゴミはよく水を切って捨てる

既に身近な取組も。たとえば…

電気をこまめに切る

買い替えの時に省エネ家電を選ぶ

洗面の水やシャワーを出しっぱなしにしない

長く使うって大事なことだよ



まだ使えるものって探してみるとたくさんあるよ



CO₂削減



30・10運動

車を使わず、自転車以外

公共交通機関を使う

カーシェアリング

太陽光発電

マイボトル持参



(アニマルウェルフェア)

平飼い卵を買う



30・10運動

宴会開始から30分間と、終了前の10分間は席について料理を楽しむよう呼びかけて、宴会時の食べ残しを減らす取組



京都府の取組



京都エンカルフェアの様子

京都府では、京都府消費者教育推進計画(平成29年3月策定)において重要な施策の一つに「消費行動を通じて社会貢献をする消費者の育成」を掲げ、様々な取組を進めています。

① 京都エンカル消費推進ネットワークの結成

平成29年10月6日、「オール京都」で「エンカル消費」を普及していくため、消費者団体、事業者団体をはじめとする関係団体、行政関係機関等で構成する京都エンカル消費推進ネットワークを結成

京都エンカル消費推進ネットワーク 加盟団体一覧

2018年1月31日現在

- NPO法人 コンシューマーズ京都
- NPO法人 京都消費者契約ネットワーク
- 公益社団法人 全国消費生活相談員協会
- 京都府生活協同組合連合会
- NPO法人 京都消費生活有資格者の会
- 一般社団法人 京都府介護福祉士会
- 公益社団法人 京都府介護支援専門員会
- 社会福祉法人 京都府社会福祉協議会
- NPO法人 京都ほっとはあとセンター
- NPO法人 環境市民
- NPO法人 気候ネットワーク
- 京都府地球温暖化防止活動推進センター
- 一般社団法人 京都産業エコ・エネルギー推進機構
- 京都商店連盟
- 京都伝統工芸協議会
- 京都百貨店協会
- 京都府商工会議所連合会
- 京都府商工会連合会(女性部連合会)
- 京都府中小企業団体中央会
- 一般社団法人 京都府食品産業協会
- 公益財団法人 京都和装産業振興財団
- 公益社団法人 全日本不動産協会京都府本部
- 大阪ガス株式会社 リビング事業部
- 株式会社 セブン・イレブン・ジャパン
- 株式会社 ファミリーマート
- NPO法人 FAIR+(フェア・プラス)
- フェアトレード学生ネットワーク(FTSN) 関西支部
- 立命館大学 フェアトレード団体beleaf
- 京都大学 フェアトレードサークル まなびやハチドリ
- 京都弁護士会
- 京都市市長会
- 京都府町村会

② 京都エンカルフェア (子どもたちに伝えたい、思いやりのある暮らし)

【目的】
エンカル消費の考え方を、広く紹介・普及し、行動に繋げていく

【主催】 京都府・京都市・京都エンカル消費推進ネットワーク

【日時・場所】 平成29年11月12日(日)、KBSホール

【内容】 トーク&セッション、キッズコンサート、トーク&ライブ、活動発表、ワークショップ、マルシェ、ブース出展など

③ その他

- エンカル消費・商品等に関する意識行動調査(平成28年2月)
- エンカル・シンポジウム「世界と未来を変えるエンカル消費」(平成28年9月18日)
- エンカルマンガ「未来につなぐエンカル消費」(平成29年3月)



- 京都市文化市民局 暮らし安全推進部 消費生活総合センター
- 京都府商工労働観光部 地域カビネス課
- 京都府農林水産部 食の安心・安全推進課
- 京都府府民生活部 消費生活安全センター

♥ エシカル消費に つながる さまざまな取組

エシカル消費推進ネットワーク加盟団体の中から
京都エシカルフェアで活動発表等を行っていただいた
団体をご紹介します。



02

人・社会

京都大学
フェアトレードサークル
まなびやハチドリ



フェアトレードを学び・考え・発信
するため、ワークショップ出展や
フリーペーパー発行、カフェの開
催などの取組をしています。

03

人・社会

フェアトレード学生
ネットワーク(FTSN)
関西支部



フェアトレードを知りたい、広めたい
と考える学生を中心としたネット
ワークです。「結ぶ」人と人が出
会う場を創る、「学ぶ」共に学
び、活動への意欲を高める、「伝
える」フェアトレードを伝える、の
三本柱の取組をしています。

04

人・社会

立命館大学
フェアトレード団体
beleaf



フェアトレードを普及するため、オ
リジナルのフェアトレード商品
「鳥の笛」の販売や、学内食堂
とコラボした学内での認知度を
上げる取組をしています。

05

人・社会

NPO法人
京都ほっとはあとセンター



障がいのある方の自立と社会参加
を促進するために、京都府内の障害
者事業所で作られた「ほっとはあと
製品」の販売と就労支援の取組を
しています。京都中の福祉施設産
品が一堂に集まるのは、京都ほ
っとはあとセンター常設展だけ。皆様
の御来店をお待ちしております。

06

人・社会

京都府生活協同組合
連合会



京都にある様々な分野の生協を
会員とした連合会です。生協で
は、地域・社会・環境・人々の4
つの視点で、それぞれの事業や
活動を通してエシカルを進めて
います。



07

環境

大阪ガス株式会社



事業活動で培ってきた資産を活
かし、「エネルギー環境教育」「食
育」などをテーマに楽しく学べる
実践型プログラムを複数用意し、
次世代育成活動に継続的に
取り組んでいます。

08

環境

NPO法人 環境市民



環境や社会を大切にしたい買
い物が暮らしや企業・経済のしく
みを変えるグリーン&エシカル
コンシューマー活動を全国で展
開しています。情報サイト「ぐり
ちよGreen & Ethical Choices」
では、環境、人権、社会、未
来を大切にしたい商品があるの
か、どこで販売しているかを紹
介しています。

09

環境

NPO法人
コンシューマーズ京都



消費者問題・くらし・環境問題
に関わる意識啓発・教育活動、
情報提供、調査・研究等を通じ
て、消費者の保護及び環境の
保全に取り組んでいます。

10

環境

NPO法人 気候ネットワーク



ひとりひとりの行動だけでなく、社会全体を持続可能に「変える」ために、地球温暖化防止に関わる政策提言、情報発信とあわせて地域単位での地球温暖化対策モデルづくり、人材の養成・教育等に取り組んでいます。こども向け環境教育では、エネルギー、フードマイレージなどのプログラムからライフスタイルを見直し実践へつなげる活動をしています。

11

環境

京都府地球温暖化防止 活動推進センター



「環境教育の支援」や「エコな暮らしの提案」など、様々な人・団体と連携し、京都府内の温暖化防止に向けた取組をサポートしています。

12

環境

一般社団法人 京都産業エコ・ エネルギー推進機構



エコなものづくりや消費につながる製品の認定や製品開発、産業EMSの導入などの支援を通じ、エコ・エネルギー分野の産業創出や中小企業のエコ化・省エネ化にオール京都体制で取組み、快適な社会の実現をめざします。

13

地域

公益財団法人 京都和装産業振興財団



和装文化の基盤となる京都府の和装関連産業の振興のため、和装関連産業に対する活性化支援や和装の普及啓発等の事業を行うことにより、地域産業の育成と活性化に貢献し、活力ある地域経済社会の形成に寄与する取組を推進しています。

14

地域

京都ちーびずくらぶ



ビジネス的な手法により新しい仕事や働き方で、地域の課題を解決し、自分たちの手で継続的なまちづくり「京都ちーびず」(地域カビネス)を推進しています。



認証ラベルやマークも参考に!

エコマーク



生産から廃棄にわたるライフサイクル全体を通して環境への負荷が少なく、環境保全に役立つと認められた商品につけられる環境ラベルです。このマークのついた商品を買うことで、環境への負荷を軽減できます。

有機JASマーク



農業や化学肥料などの化学物質に頼らないで、自然界の力で生産された食品を表しており、農産物や畜産物のほか、これらを原料とした加工食品にもつけられています。このマークのついた製品を買うことで、農業の自然循環機能の維持増進を応援できます。

国際フェアトレード認証ラベル



その原料が生産されてから、輸出入、加工、製造工程を経て完成品となるまでの全過程で、国際フェアトレードラベル機構が定めた国際フェアトレード基準が守られていることを証明するラベルです。このマークのついた商品を買うことで、開発途上国の生産者をサポートすることにつながります。

FSC® 認証



森林の環境保全に配慮し、地域社会の利益にかなない、経済的にも継続可能な形で生産された木材に与えられる認証です。このマークのついた製品を買うことで、世界の森林保全を応援できます。

MSC「海のエコラベル」



持続可能で、環境に配慮した漁業で獲られた天然の水産物に与えられる証です。このマークのついた水産物を買うことで、世界の海洋保全を応援できます。

レインフォレスト・アライアンス認証



野生生物の保護、土壌と水源の保全、労働者とその家族および地域社会の保護、生計の向上などを目的とした基準に則って管理されている農園に与えられる認証です。このマークのついた製品を買うことで、持続可能な農業や林業を応援できます。

オーガニックコットン



オーガニックコットンなど有機農法で作られた繊維から、水汚染につながる染料の使用禁止、遺伝子組換え技術の禁止、児童労働の禁止など環境に負荷をかけず社会責任に配慮して作られたファッションの目印です。

伝統マーク



経済産業大臣が指定した、地域に根付き継承されている技術や技法、また主に自然素材を使用し、環境にやさしい原材料で製作された伝統的工芸品につけられるマークです。

京都府産木材認証



京都府内で生産された木材の産地証明に加えて、輸送時に排出される二酸化炭素量(ウッドマイレージCO₂)を数値で示します。地域の木材を利用することにより地球温暖化防止につながります。